

JAPAN is BACK

平成25年6月

経済再生担当大臣

内閣府特命担当大臣(経済財政政策)

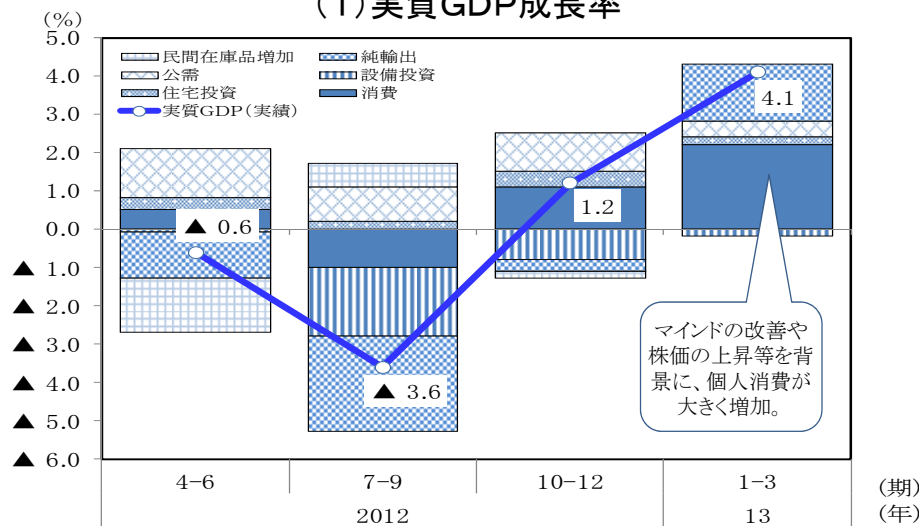
甘利 明

安倍内閣の経済財政政策のこれまでの成果

- ・2012年7-9月期は▲3.6%の大幅マイナスだったが、景気の底割れを回避。安倍内閣発足後、最初の3ヶ月のGDPは前期比年率4.1%増となり、成長のスピードが加速。
- ・消費総合指数は内閣発足後、上昇傾向。

- ・内閣発足後、雇用者数や求人数は増加。
- ・輸出は持ち直しの動きがみられ、生産は持ち直している。

(1) 実質GDP成長率

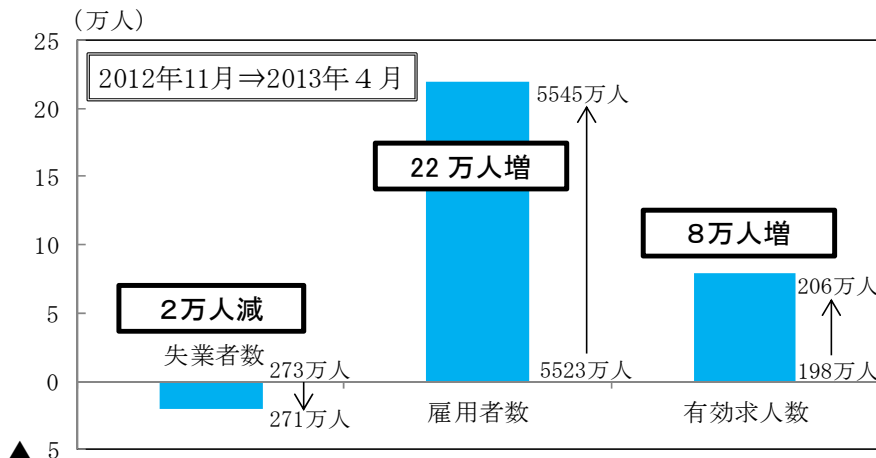


(2) 消費総合指数

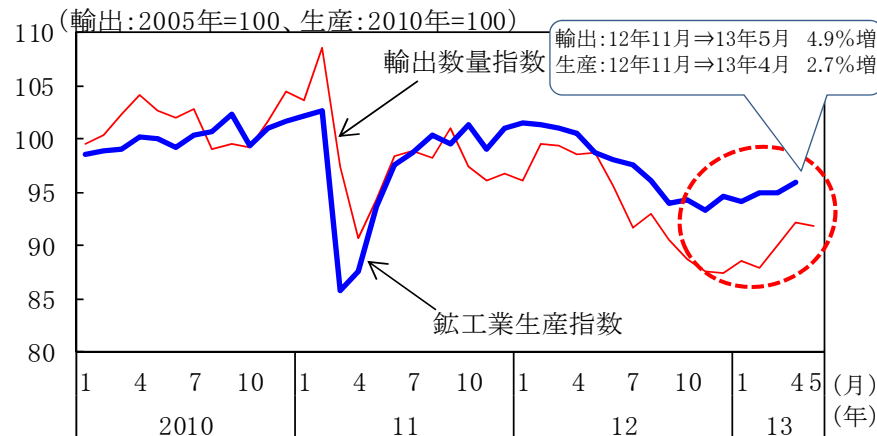


(備考) 1. 内閣府「国民経済計算」により作成。
2. 消費総合指数は内閣府作成。内閣府による季節調整値。

(3) 雇用情勢



(4) 輸出・生産



(備考) 1. 完全失業率、雇用者数、有効求人数は、総務省「労働力調査」、厚生労働省「職業安定業務統計」により作成。季節調整値。2012年11月から2013年4月までの増加人数。
2. 輸出・生産は、財務省「貿易統計」、経済産業省「鉱工業生産指数」により作成。いずれも季節調整値。

新たな成長戦略について

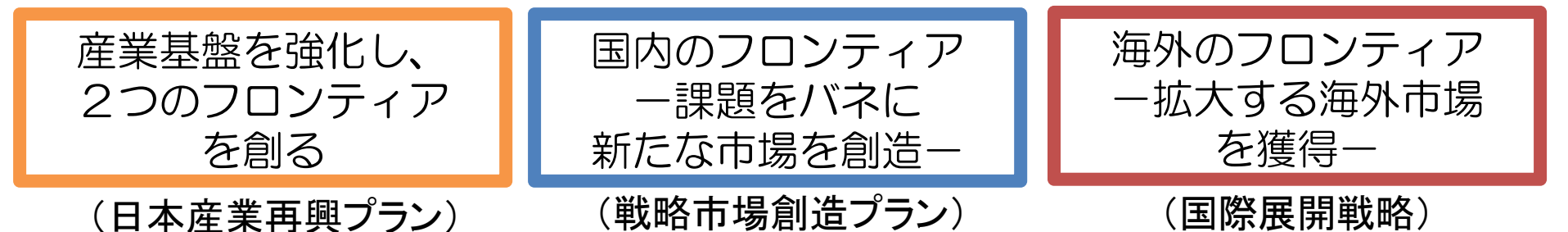
【3つの政策】



【3つの手法】



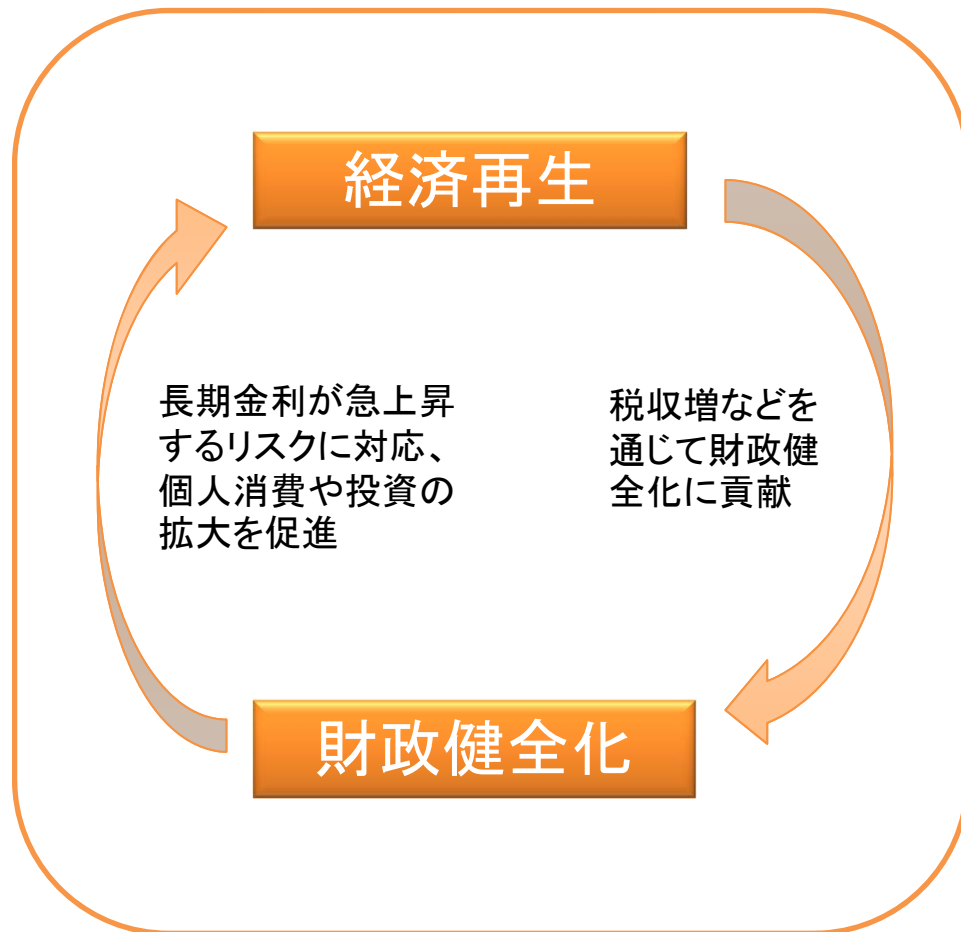
【3つのプラン】



六つの課題

- 待機児童
- 薬のインターネット販売
- 混合診療
- 農地問題
- 社外取締役
- 科学技術の司令塔

経済再生と財政健全化の好循環



財政健全化目標

フローの目標

(国・地方のプライマリーバランス)

- 2015年度まで
2010年度に比べ赤字の対GDP比を半減
- 2020年度まで
黒字化

ストックの目標(債務残高)

- 2020年度以降
債務残高の対GDP比の安定的な引下げ